

# 「人に可愛がられる 見守りロボット」

## デモ体験セミナー

～人と家庭用ロボットが共生する社会に向けて～

ロボットが家庭に普及し、家族とコミュニケーションを取りながら家族の手助けを行う時代がきています。また、少子高齢化や共働き世帯の増加傾向から、児童や高齢者の見守りのニーズが高まっています。電気通信大学では、文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の採択を受けて、未来のライフサポートシステム「可愛がられるコミュニケーション見守りロボット」をイメージして、3種類のロボットを試作しました。本セミナーでは「人と家庭用ロボットが共生する社会に向けて」をテーマの講演と、試作した3種類のロボットのデモ紹介、ご体験をいただくとともに、「コミュニケーション見守りロボット」の普及に向けたパネルディスカッションを行います。家庭用ロボットや見守りサービスに関心がある方は是非お気軽にご参加ください。



日時

2015年  
3月7日(土)

13:00～14:50

場所

国立大学法人  
電気通信大学  
東7号館415号室  
東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

参加費

無料

方申  
法込

ホームページ↓からお申し込みください。

<http://kokucheese.com/event/index/269950/>

主催：国立大学法人電気通信大学

企画 運営：株式会社キャンパスクリエイト(電気通信大学TLO)

※本セミナーは「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の採択を受けて実施します。

【問い合わせ先】株式会社キャンパスクリエイト 技術移転部 須藤 慎

Tel：042-490-5728 E-Mail：sudoh@campuscreate.com



1

13:00～13:10

## 開催挨拶 事業紹介

電気通信大学では、文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の採択を受けて、未来のライフサポートシステム「可愛がられる見守りロボット」をイメージして、慶應義塾大学が開発したシステム・デザイン・マネジメント手法を応用して多くの方の協力を得てアイデアを出し、試作（ラビッドプロトタイプング）を行いました。活動内容と手法をご紹介します。

2

13:10～13:50

## 講演 講演テーマ:「人と家庭用ロボットが共生する社会に向けて」

講演者: 国立大学法人電気通信大学 情報理工学部 教授 長井 隆行

ロボットと人間が共生する社会を目指し、人工知能を中心としたロボティクスの研究を行っています。ビデオチャット型子守ロボット「ChiCaRo」(右図)はトレたまで放送されるなど多くの方にご関心をいただいています。本講演では、ホームロボットが人と共生する社会像や、最新の技術動向、研究内容についてご紹介します。



3

13:50～14:15

## ロボットのデモ体験

本事業で開発したコミュニケーション見守りロボットのデモをご体験いただきます。

お茶サーバ型  
コミュニケーション  
見守りロボット  
「お茶っち」



Rapiroを用いた  
コミュニケーション  
見守りロボット  
「すくすくロボット」



NAOを用いた  
コミュニケーション  
見守りロボット



4

14:15～14:50

## パネルディスカッション

テーマ:～可愛がられるコミュニケーション見守りロボットの普及に向けて～

ロボット開発メーカーの開発実務者を交えてコミュニケーション見守りロボットの在り方、開発要素、家庭への普及策などパネルディスカッションを行います。